

# 2018 年度トピックス

## Topics

### 日本経済団体連合会 への入会

人々の暮らしや社会全体を最適化した未来社会の実現を目指した経団連の企業行動憲章に賛同し、広く社会に有用で新たな付加価値および雇用の創造など、ESG（環境・社会・ガバナンス）に配慮した経営の推進と社会的責任への取り組みを進めたいと存じております。

<http://www.keidanren.or.jp/newface.html>

（日本経済団体連合会ホームページ「新会員紹介」・掲載ページ）

## Topics

### SDGs 私募債発行に伴う 県民基金へ寄付

東和銀行様の SDGs 私募債発行に伴う「ぐんま緑の県民基金」へ寄付をいたしました。これからはハルナグループは、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献いたします。

## Topics

### 海外事業の拡大

欧州では、スペインの販売会社と資本提携をし、日本で共同開発し製造した新しい茶系飲料の販売を開始しました。EU 市場へ商品開発を進め、同時に製造技術の提携も行っております。またアジアでは、ベトナムとカンボジアを中心に、HARUNAAsia の拠点となるタイで製造した自社ブランドの販売を開始しました。また他のタイ近隣国にも清涼飲料のプライベート商品の販売を開始し、同時に新規ジャンルとなる酒類の共同販売も進めています。

## Topics

### 環境負荷低減への取組みとして 燃料転換 & 高効率ユーティ リティ設備の導入

和歌山プラントでは、ボイラー燃料を灯油から CO2 の排出量が少ない天然ガスへ切替を行いました（ハルナ・タニガワプラントは切替済）。また、高効率ユーティリティ設備導入により、和歌山プラント全体の省エネルギー化を図りました。

## Topics

### 蒸気供給共同スキーム事業の運用

タニガワプラントでは、マルサンアイ様、東京ガス様の 3 社による共同事業を開始しました。タニガワプラント設置の LNG サテライトをマルサンアイ様と共同使用することにより、マルサンアイ様のボイラ燃料を重油から LNG に燃料転換しました。クリーンエネルギーを使用することで、環境負荷低減（二酸化炭素排出量削減）に繋げた事業となります。